

外気温感知式シリコンテープヒーター取扱説明書

自動制御式 7℃ ON/15℃ OFF

この度は本製品をお買い上げいただきありがとうございます。本製品は水道凍結防止用に製作されたものですので、他の用途では使用しないで下さい。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使い下さい。
また、本説明書は大切に保管し、必要なときにお読み下さい。

安全上のご注意

製品を安全に使用し、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、本説明書に絵表示が記載されています。絵表示の意味をよく理解して、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。

なお、この取扱説明書では安全事項のランクを「警告」「注意」として下記のように区分してあります。

警告： 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が潜在的に想定される場合。

注意： 取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、及び物的損害のみが想定される場合。

〔絵表示について〕

注意(警告を含む)
が必要な場合



してはいけない行為
(禁止行為)



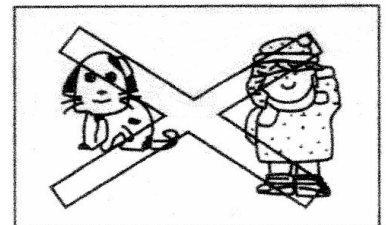
必ずしてほしい行為
(強制・指示行為)



警告： 火災や感電事故を防ぐために

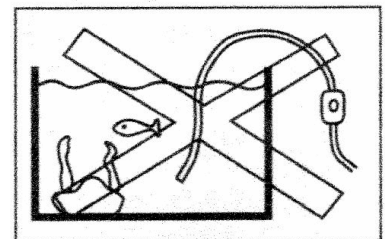
- 配線工事は電気工事の知識を有するものが法規(電気設備技術基準)に従って行って下さい。
- 本製品は水まわりに使用されるものです。安全のために漏電ブレーカーを設置して下さい。
- 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込み、電源プラグやコードが水や雨、露にさらされないようにして下さい。
- 取付け、点検する際には電源を切って行って下さい。
- 電源コードの芯線が露出したり断線した場合すぐに使用を中止して下さい。
- 発熱部のゴム被覆に亀裂が生じて発熱線が露出した場合は、すぐに使用を中止して下さい。

- 動物や人体の保温には使用してはいけません。
- 発熱部が常に浸水(油)するような場所では使用しないで下さい。
- 漏電・感電の原因となります。
- 製品の上に物を乗せないで下さい。
- 製品に他の熱器具を近づけないで下さい。
- 製品に傷をつけたり無理に引っ張ったりしないで下さい。
- 無理に曲げたりねじったり、引っ張ったり、縛ったりしないで下さい。
- 定期的(2回/年以上)に電源プラグをコンセントから抜きゴミやチリを清掃して下さい。



- 雷がなりだしたら製品にはふれないで下さい。感電の原因となります。

- 製品にアルコール等揮発性溶剤や他の薬品を付けないで下さい。
- 爆発性を伴う危険雰囲気場所での設置使用はしないで下さい。



- 表示された電源電圧以外で使用しないで下さい。
- 製品の定格容量に見合ったコンセントを使用して下さい。
- たこ足配線はしないで下さい。
- 製品を傷つけると、火災や感電の原因となります。
- 電源コードを加工しないで下さい。
- 製品は分解、改造等しないで下さい。

注意： 電源プラグを抜き差しする場合

- 必ずプラグ部分を持って抜き差しして下さい。
- コードを引っ張ったりすると傷がつき火災や感電の原因となります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差しすると感電の原因になります。

注意： 次のような場所では使用しないで下さい。火災や感電の原因となる場合があります。

- 湿気やほこりの多いところ
- 油煙や湯気の当たる所
- 器具類の近くなど

注意： エンビ等、樹脂製の配管を保温する場合

- 配管内部の液体が減少したり空(断水時等)になった時には、速やかにヒーターの電源を切って下さい。異常に温度が上昇し事故の原因となります。

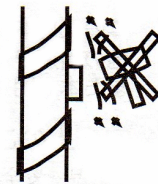


注 意： 取付け時及び使用中には

- 傷を付けたり強く引っ張らないで下さい。断線や故障の原因となります。
- 強いショックを与えないで下さい。
- 発熱部を強く締め付けしないで下さい。
- 外気温度検出用サーモスタットは必ず、外気に触れるようにして下さい。
- 発熱部を重ね巻きしたり束ねてはいけません。異常加熱により火災の原因となります。
- 発熱部は余らないよう配管に全て巻付けて下さい。
- 空中に吊り下げてはいけません。
- 鋭角(半径8mm以下)には曲げないで下さい。



傷をつけないで

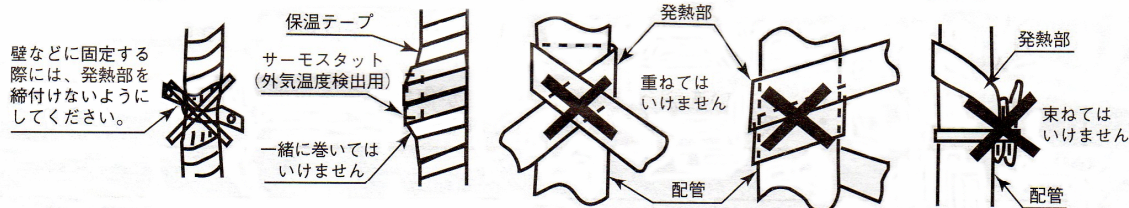


ヒーターやサーモスタットに強いショックを与えないで

〒224-0034 神奈川県横浜市都筑区勝田町1377

TEL 045-530-4290 (平日 8:30~17:30) FAX 045-530-4493

E-Mail office@daitokutech.biz http://www.daitokutech.biz/



注 意： 長時間使用しない時は

- サーモスタットが切でも機器に電気が流れている場合があります。安全と節電の為電源プラグは抜いておいて下さい。



注 意： 1年に一度は点検をする

- 故障や事故を未然に防ぐために電源プラグ部分と製品の概観を確認しましょう。
- 点検を行う前には必ず電源プラグを抜いて下さい。
- 経年変化や傷等により製品にヒビや割れが生じた場合は新品と交換して下さい。



注 意： 長い間使用しなかった後再使用する前に

- 外観上ヒビ割れ、変形、変色、傷がない事を確認して下さい。

■取付け方・使い方

1. 温暖地域では、水道管に発熱部を直線状に沿わせてだけでも使用できます。
沿わせた上から保温テープを巻き付けてください。
2. 厳寒冷地域は5~15cm巻き間隔でラセン状に巻き付けてご使用下さい。
3. 発熱部は、できる限り等間隔に巻きつけて下さい。
4. 上記の標準的な巻き間隔で凍結する場合は、外気温に合わせて巻き付けて下さい。
5. 図のようにヒーターは凍結深度まで発熱部を巻き付けて下さい。
6. 発熱部は必ず水道管全てに巻き付けてご使用下さい。
7. 保温テープはテープの幅の半分以上が重なるように巻き付けて下さい。
8. サーモスタットは7℃±3℃に設定されています。

■取付け上のご注意

1. サーモスタット部は必ず、外気に触れるように取り付けて下さい。保温テープがかぶらないようにして下さい。
2. 表示された電源電圧以外で使用しないで下さい。
3. 取付作業が終わるまでは電源を入れないで下さい。
4. 電源プラグやコードは、水道の水はねや雨、露にさらされないようにして下さい。
5. 電源コードが水や雨、露にさらされるような所で本製品を使用する場合には図に示すような取付け例を参考に施工して下さい。

施工例

